歩行者のイライラ緩和に「待ち時間表示機」の設置を

手塚　静枝　議員

議員　クルマ社会にあっては、スムーズな車輌の通行確保は重要なことだが、これを実現するためにも、歩行者の安全は欠かせない。

歩行者は、信号処理された横断歩道を渡るのは最低のマナーだが、「長い赤信号、短い青信号」は、交通量の多い横断歩道では常である。

そこで、歩行者の心理的イライラ緩和のため、待ち時間表示機の設置は極めて効果的だ。交通安全施設の一環として、現信号機に待ち時間表示機の設置を関係機関に要請し、市民からの要望箇所へ設置すべきと思うが、その対応はどうか。

市民生活部長　**待ち時間表示機付信号機は、現在市内4箇所、交通量が多く、横断する歩行者の多い箇所に設置されています。**

要望のある設置箇所については、赤での待ち時間の調査、歩行者、交通量の調査をし、設置が可能であれば順次要望してまいります。

▲待ち時間表示機のある横断歩道

道路行政について

議員　濤県道朝霞・蕨線は、道路幅員が変則的で、一定の歩道が確保されていない上、道路状態も悪く、利用者にとって安全性を欠いた危険な道路であるが、市は安全確保についてどう考えているのか。

濤この県道の利用者を考え、景観を意識した都市空間の整備が必要と思うが。

濤県道早瀬・さいたま線の自転車通行者の安全確保のため、縁石を除去し、フラットな路面にできないか。

濤県道朝霞・蕨線に関連する市道、新大宮バイパス手前歩道部分の急傾斜の改善はできないか。

都市整備部長　**①～③道路を管理している埼玉県に、通行者の安全確保のため、歩行に支障を来しているところは早急に補修するよう、また、景観を意識した都市空間の整備も検討するよう要望してまいります。**

④現地を調査の上、必要があれば改善してまいります。

防災対策を充実せよ

望月　久晴　議員

議員　去る7月26日の、宮城県北部で震度6強の地震が発生し、家屋に大きな被害が出た。被害を最小限度にするためには、建築物の耐震化が特に重要だ。戸田市でも、地震に強いまちをつくるため、耐震診断に補助制度を実施する考えは。

総務部長　**すでに実施している市の状況などを調査・研究して検討していきたい。**

議員　宮城県北部地震で、ブロック塀の倒壊が多数起きたが、その対策は。

総務部長　**都市景観に配慮し、生け垣を奨励し、ブロック塀については、正しい構築を啓発してまいります。**

議員　南関東地震では、戸田市全域が液状化の危険度が高いとされているが、その対策は。

都市整備部長　**対応方法は確立されていないため、国等から情報収集を行いながら、ボーリングデータ等の整理を行い、対策に取り組んでいきたいと考えます。**

下戸田地域の水害対策は

議員　喜沢南、中町、川岸、下前などの水害対策の進捗状況と今後の見通しは。

都市整備部長　**菖蒲川への雨水放流について、毎秒2・55立方**（秒）**の県の承認を受け、15年度から3カ年計画で工事を予定しています。**

15年度は、川岸橋付近の左岸・右岸にポンプ設備工事、導水管布設工事を、戸田第二小学校校庭前の歩道部においては、導水管布設工事を予定しています。

16年度は、特に浸水被害の多い中町2丁目まで導水管を布設し、戸田第二小学校校庭からポンプアップして菖蒲川へ排水するものです。

17年度は、蕨市境から公団東側のけや木通り、東部センター通りを経て、川岸橋際の左岸ポンプ施設に導く既設水路の補修工事を予定しています。

▲阪神大震災の教訓を忘れずに

国民健康保険税の滞納対策を

高橋　秀樹　議員

議員　濤国民健康保険は加入者の相互扶助により運営されており、収納率の低下は制度の崩壊につながる。

また、税体系は所得割、資産割、均等割、平等割からなっており、納税者の納得のいく税体系となっているか検討すべきではないか。

濤収納率の向上のため、徴収員の増員を考えては。

濤悪質滞納者に対しては、不動産や預金等の差し押さえや、不動産の公売等を行うべきではないか。

また、滞納者に対する資格証明書等の発行は、厳格に行われているか。

福祉部長　**濤不況により14年度の収納率は81・59％と毎年低下しています。滞納額は21億円で、今後も収納率の向上に努力します。16年度よりコンビニで納税できるよう利便を図ります。**

税体系全般の見直し、応能応益比率については、今後検討してまいりたい。

濤**市の管理職による臨宅徴収も実施しており、徴収員の増員も検討いたします。**

濤**不動産や預金の差し押さえ、不動産の公売は行っていません。悪質滞納者には本人10割負担の資格証明書の発行を行っています。**

▲気軽にご相談ください（市収納課窓口）

市税の滞納額は23億円

議員　濤市税の滞納や収納率の低下は、地方自治の崩壊につながる。原因は何か。

濤滞納者に対する不動産や預金の差し押さえ、差し押さえ不動産の公売は行っているか。

市民生活部長　濤**戸田市は転出入者が多く、市税の収納率は14年度で96・2％です。滞納額は、14年度末で約23億円となっています。**

濤**高額滞納者については、所得や財産等の債権の差し押さえを行っており、今後さらに強化してまいりたい。**

公売については、実施が難しいのが現状であり、税務署OBの起用等によって実施できるよう、研鑽を積んでまいりたい。

雇用対策に民間企業などにアイデアを募集しては

庄司　慎　議員

議員　雇用不安の拡大・失業は、国民の暮らしと日本経済に深刻な打撃となっている。小泉内閣は大企業の身勝手なリストラを応援し、正社員を減らし、パートや派遣・契約社員などの不安定雇用を増やしている。

雇用危機を打開するため濤長時間労働・サービス残業をなくし、新規雇用を1600万人創出。

濤未来を担う若者に仕事を保障し、政府と大企業の責任で雇用を拡大。

濤国民の暮らしに必要な分野（福祉、医療、防災、教育）での人手不足の解消のため、雇用を増やす。

濤国、自治体の雇用対策に財政支援を行う。

などが必要だ。その中で、足立区では民間企業、NPO法人に雇用創出アイデア公募を行い実践しているが、本市でも採用してはどうか。

市民生活部長　**国は厳しい雇用情勢を踏まえ、緊急かつ臨時的な雇用の創出を図るため、県は、国から交付される特別交付金を財源として「埼玉県緊急雇用創出基金」を活用し、本市でも平成14年度と15年度で7件の交付決定がありました。**

市内事業所からアイデアを公募し、事業委託するのは大変難しいと思われます。

▲中高年齢者職業相談室

放置自転車について

議員　埼京線3駅前の輕厄介者（ぎょうがい）になっている放置自転車を、誰でも自由に乗れる「共有自転車」として再利用する試みが始まっている自治体もある。リサイクル意識向上のためにも、自転車の総数は減らず、みんなで使い回すことが台数削減につながり、放置を減らすことになると考えるが。

市民生活部長　**利用者の利便性及び自転車のリサイクルによる環境負荷の軽減として、先進地の状況を見ながら研究を進めています。**

自転車の管理の問題、整備の問題、事故などの対応など重要な問題もあり、引き続き研究してまいりたい。